



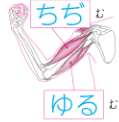
理科4年 ほねやきん肉の動き方 秋の動物や植物 答え

月 日

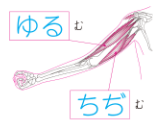
ほねやきん肉の動き方

★ 体が動くしくみを調べました。うでを曲げたりのばしたりすると、きん肉はどうなるかな。下の図を見て、次の問いに答えよう。

●うでを曲げたとき



●うでをのばしたとき



足を曲げるときも
きん肉をちぢめたり、
ゆるめたりしているよ。

(1) 図の □ にあてはまる言葉をかこう。

(2) ほねやきん肉の役わりについて、() にあてはまる言葉をかこう。

① ほねは、体を(ささ)えている。

② ヒトの体は、きん肉がちぢんだり、ゆるんだりすることで、(動か)すことができる。

★ ヒトとウサギの体について、次の文の () にあてはまる言葉を下の □ から選んで答えよう。

(1) ウサギには、ヒトと同じように、ほね、関節、(きん肉)がある。

(2) ウサギが体を動かすとき、(関節)で体を曲げている。また、ほねについているきん肉をちぢめたり、(ゆる)めたりしている。

関節 きん肉
ゆる ちぢ

(ヒト)は、(ほね・きん肉・関節)をちぢめたり、ゆるめたりすることで、体を動かしている。また、(ほね)で体をささえている。

考え方 ★ (1)うでを曲げるときやのばすときに、うでのきん肉はちぢんだり、ゆるんだりします。★ (2)ウサギにも、ヒトと同じように、ほね、きん肉、関節があります。

秋の動物や植物

★ 次の動物で、秋によく見られるもの2つに○をつけよう。

① オンブバッタの成虫



()

② ゲンジボタルの成虫



()

③ トノサマガエル



()

★ 秋の動物や植物について、次の□にあてはまる言葉を答えよう。

(1) ヒョウタンの実の大きさが□□□□になった。

(1) 大きく

(2) オオカマキリが□□□□を産んでいた。

(2) たまご

(3) 秋になると、動物の活動が夏より□□□□になった。

(3) 止まっ

★ 秋のヒョウタンのようすについて、正しいもの2つに○をつけよう。

() くきがいきおいよくのびて、夏のころより大きくなった。

() 秋になってすずしくなり、ようやく白い花がさき始めた。

() 実が大きくなり、中にたくさんのたねができていた。

() 夏のころほど、くきがのびなくなった。



春や夏のころの観察記録とくらべながら、観察を続けよう。

秋になると、生き物のようすが変わる。ヘチマやヒョウタンなどは(実)が(小さく・大きく)なる。

考え方 ★ 秋になると、動物の活動がにぶくなったり、植物の成長が止まったりと、夏とはようすが変わります。